



おぐら倉

校訓  
自主  
創造  
協力



令和4年11月7日(月)発行  
校長 栗原博巳  
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号  
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
  - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
  - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

## 生徒会役員交代式がありました！

11月2日(水) 生徒会役員交代式がありました。旧生徒会役員一人一人から挨拶があり、その後任命式、新生徒会役員の紹介がありました。昨年度から大きな行事で中心となって頑張った旧生徒会のみなさん、本当にお疲れ様でした。この2年間、新型コロナウイルス感染症の影響で多くの行事が中止や短縮になりましたが、みなさんの努力で、行事一つ一つが成功に終わり、尾倉中として大きく成長したと思います。3年生のみなさん、部活動と同様に機会があれば高校でも生徒会に挑戦してください。どの高校も中学校の生徒会活動と違って一層生徒の自治活動の色合いが濃くなります。中学校以上にやりがいを感じるはずですよ。

新生徒会のみなさん、いよいよ新しい尾倉中のスタートです。今まで先輩たちが築いてきた伝統を引き継ぐことはもちろん、「みなさん(全校生徒を含めて)しかできないこと」に挑戦してください。生徒会活動は全校生徒で取り組む活動です。これからの尾倉中学校の未来を考え、三役はもちろん専門委員会も一丸となって素晴らしい取組をしてくれることを願っています。

具体的には①「コロナ禍での新しい学校づくり」、②「小学校と中学校の生徒会としての連携」③「SDGsの視点にあるように一人一人が大切にされ、誰一人取り残さない学校」を目指し活動してください。

そのためには生徒全員が「自分になにができるか」を意識することが大切です。お互いがそのことを意識すれば、それが行動に変わり、全校生徒が安心して過ごせる学校になり、授業や学校行事が活性化することにもつながると思います。他にもいろいろな取組を徹底させながら、「よりよい生徒会」を目指しましょう。一年間よろしくお願いします！

### 【生徒会選挙】10月28日

みなさん、こんにちは。今回の選挙には、6名のみなさんが立候補してくれました。まず、立候補した皆さん、その積極的な姿勢は素晴らしいと思います。尾倉中学校のために、生徒会の役員として自分から意欲的に働こうとする気持ちをもっている人がたくさんいることをうれしく思います。本日投票も行われますが、もし、今回の選挙で残念ながら当選しなかったとしても、自から立候補をしたということ自体とてもすばらしく、立派なことですよ。結果にかかわらず、大きな拍手を送りたいと思います。生徒会役員が今回決定いたしますが、生徒会は、皆さん方一人一人全員がメンバーです。みんなで選んだリーダーをみんなで支えてください。このあとの演説をしっかりと聞いて、人の意見に左右されず、自分の考えで投票してほしいと思います。

ここで、立候補者のみなさんのキーワードを集めました。「挨拶のできる学校」「毎日学校へ行きたくなる学校」「誇りがもてる学校」「一人一人がもっている力を発揮できる学校」「生徒が発言しやすい学校」「メリハリのある学校」どれもすばらしい考えです。

ここで、みなさんをお願いします。生徒会がみなさんに何をしてくれるのかを待つばかりではなく、みなさんが生徒会のメンバーと一緒に、学校のために何ができるのかを考えてください。尾倉中の生徒、先生方、保護者・地域の皆さんがそのような考えをもっていれば、尾倉中学校はもっとすばらしい学校になると思います。今後の尾倉中学校の生徒会活動の成長を期待します。

### 【生徒会役員交代式】11月2日・・・当日は短縮版で話しています。

みなさん、こんにちは。いよいよ今日は、生徒会役員、各専門委員会委員長・副委員長の交代の日を迎えました。3年生の江口さんを中心とした生徒会は、前生徒会を引き継ぎ、コロナ過でも尾倉中学校の取組を進めてくれました。役員、委員長一人一人も大いに成長しました。

その勢いをもって、今年の体育大会は大成功に終わり、地域の方々からもお褒めの言葉をいただいています。今まで、多くの場面で生徒会役員のみなさんが登場し、尾倉中学校のあるべき姿を支えてくれました。いつも、とても良い表情で、とても良い言葉を伝えてくれました。感謝しています。そして、お疲れ様でした。3年生のみなさんの進路実現を、楽しみにしています。

この3年生の力を引き継ぐ2年生の新会長 内山さんを中心とした生徒会役員、各専門委員会委員長・副委員長の皆さん。尾倉中学校の生徒会の舵取りをよろしく願います。生徒会役員のみなさんは生徒のリーダーです。そして、リーダーを選んだ全生徒には、自分たちが選んだという責任があります。ぜひ学校のリーダーを支えていただきたいと思います。

そのリーダーに欠かせないものと先生が思っているのが、「目標(めあて)を示す」ということです。そして、目標を示し、進めていくには、判断、決断が必要であり、よりよい判断、決断をするには、より多くの情報が決め手です。ですから、生徒会の役員のみなさんから、あるいは日常の友達どうしの会話から、また、他の中学校のHPの情報などから、「こうしたらいいな」とリーダーとしての判断、決断の精度を上げていってほしいと思っています。そして、その情報で自分を支えてくれる人たちに感謝をしてください。このことを忘れなければ、みなさんはリーダーとしての力を発揮できます。立場が人を育ててくれます。常に「目標」を忘れなければ大丈夫。頑張ってください。

最後に、選挙の時に先生が言った「尾倉中のために何ができるか」をもう一度全校生徒で考えてください。このコロナ禍の中にあっても立ち止まらず、生徒のリーダーとして、生徒の立場からこの尾倉中学校を良い方向に進めてください。これからの生徒会と全校生のみなさんの活躍を楽しみにして、激励の言葉といたします。終わります。

